

## 施策評価調書(4年度実績)

				施策コード	Ⅱ-6-(1)			
政策体系	施策名	働き方改革の推進と人材の確保・育成	所管部局名	商工観光労働部			長期総合計画頁	103
	政策名	いきいきと、多様な働き方ができる環境づくり	関係部局名	商工観光労働部、土木建築部				

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	働き方改革の推進	若年者の県内就職の促進	多様な人材の活躍促進	外国人材の受け入れ・活躍促進
取組No.	⑤			
取組項目	産業人材の育成・離転職者への支援			

### 【Ⅱ. 目標指標】

	指 標	関連する 取組No.	基準値		4年度			6年度	目標達成度(%)				
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125
i	15～69歳就業者数(人)	②③ ④⑤	H26	521,000	502,900	545,000	108.4%	498,400					

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等	平均評価
i 達成	<p>若年者については、合同企業説明会等により県内企業と直接交流の機会を提供するなど、就業意識の向上や県内企業とのマッチングを行い、高校生の県内就職率は75.7%(R5.3卒)であった。また、おおいた産業人財センターにおいて県内企業の採用力向上支援及びUIJターン就職希望者や若年者の就職支援を行い、新規求職登録者は513人で、180人(R4年度実績)が就職に至った。</p> <p>女性については、合同企業説明会や自営型テレワーカー養成講座等による再就職支援により、102人の就職を実現した。</p> <p>高齢者については、中高年齢者就業支援センターにおいて、国が行う職業紹介と県が行うキャリアコンサルティングの一体的支援により、81人の就職を実現した。以上の取り組み等により目標値を達成した。</p>	達成

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き方改革アドバイザーを活用し、セミナー・個別相談会を開催したほか、企業への働き方改革の取り組みを支援した。また、積極的に取り組み優れた成果が認められる優良企業の表彰を実施した。</li> <li>時間や場所にとらわれない柔軟な働き方として、テレワークの導入を推進するためのセミナー及び相談会を6回実施した。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おおいた産業人財センター」をUIJターン就職支援の拠点として「オオイタカテ！メンバー登録制度」等を活用した20代までの若者への就職情報の発信やオンライン企業説明会を実施するなど、若者や県内企業のニーズにあった県内就職促進に取り組んだ。</li> <li>福岡市中心部の拠点施設「dot.(ドット)」を活用し、就職・キャリア支援や各種イベントの実施等により福岡在住の若者のUIJターンを促進した。</li> <li>建設産業における人材確保のため、県内建設業者が取り組む就労環境の改善に要する経費や若年技術者が資格取得に要する経費を助成することで、就労環境の改善や人材育成を支援した。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>自営型テレワーカー養成講座やワーカーと企業との商談会を開催し、育児や介護等により自宅での就労を希望する女性に対する支援を行った。</li> <li>シニア雇用推進員が県内企業221社を訪問等して、高齢者雇用の実情を把握するとともに、好事例の紹介、関係機関の案内等を行った。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人など多様な人材が活躍できる職場づくりに向けたセミナーなどを開催し、92人が参加した。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業への技能検定受検料、受検対策費用等の助成に加え、新たに高校生等975人に対し、に対する技能検定受検料の減免を行い、若年技能者の育成に取り組んだ。</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(4年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	働き方改革推進事業	102.0	258
②	おおいた学生等県内就職応援事業	134.8	259
	UIJターン就職等支援加速化事業	80.6	259
	県外若年者UIJターン推進事業	87.2	260
	おおいた元気企業マッチング促進事業	101.9	260
③	建設産業構造改善・人材育成支援事業	146.3	261
	障がい者雇用総合推進事業	164.3	261
	シニア雇用推進事業	67.5	261
④	女性の多様な働き方支援事業	56.7	262
	外国人労働者受入対策支援事業	70.8	262
⑤	若年技能者育成支援事業	75.3	262

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<ul style="list-style-type: none"> <li>○第10回大分県働き方改革推進会議(R4.7)</li> <li>・女性が働きやすい環境を推進していくとともに、男性の育児への参加がしやすい環境づくりも重要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○秋の500社企業訪問(R4.10~11)</li> <li>・時間外労働については、20時以降の残業にならないよう会社全体で取り組みを実施している。(医療医薬品)</li> </ul>
---	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>働き方改革アドバイザーを活用したセミナー・個別相談会を県内各地で開催するとともに、アドバイザー派遣等を行い、働き方改革に取り組む企業を支援する。</li> <li>UIJターン就職希望者に対するきめ細かい支援に努めるとともに、県内出身の20代までの若者に対して「オオイタカテ！メンバー登録制度」等による情報発信や福岡市中心部に設置した大分県拠点施設「dot.」において、県内企業の情報発信を行うイベント等を実施し、若年者の県内就職を促進する。</li> <li>自営型テレワーカーの養成、商談会を引き続き開催するとともに、県内企業の自営型テレワーカー活用支援に加え、女性が働きやすい環境づくりに取り組む企業をSNS等を活用して情報発信する。</li> <li>中高年齢者就業支援センターでのマッチングに取り組むとともに、シニア雇用推進員や労働局等と連携しながら、高齢者雇用の啓発を引き続き進める。</li> <li>障がい者の一般就労を支援するため、障害者就業・生活支援センターを拠点として、職場実習や就職後の定着支援を行う。</li> <li>外国人受入制度の変更に関するセミナーを開催するとともに、SNSを活用した情報の定期的な発信により、外国人材から選んでもらえる県となるよう取り組む。</li> <li>外国人材が安心して働くことができる環境等を整備する中小企業等を対象に支援を行い、受入れ企業への定着を図る。</li> </ul>